

3 住民と一緒に人のつながりを拡げていく

- ① 地域や団体が実施する福祉活動支援の拡充
- ミニケア・ふれあいサロンなどの事業の充実 **拡充** 4,200千円
 - ふれあい会食事業（市受託事業）の実施 4,500千円
 - 閉じこもりや孤立化を防ぐふれあい訪問事業の実施 **拡充** 677千円
- ② きめ細やかな福祉ニーズが把握できる体制づくりや相談窓口の設置
- 交流事業やミニケアサロンにおける困りごと相談の実施 **拡充**

4 フォーマルからインフォーマルまで一貫した視点で地域を支える

- ① 緊急災害時での要援護者支援につながる視点での取組
- 災害ボランティア登録と活動支援 **拡充** 34千円
- ② 地域包括支援センターの充実とふたみ在宅介護支援センター事業の見直し
- 地域包括支援センターの体制の充実 **拡充** 180,600千円
 - ふたみ在宅介護支援センター事業の実施 **見直し** 9,001千円
- ③ 介護保険事業の実施
- 居宅介護支援事業の実施 16,564千円
 - 訪問介護事業の実施 10,984千円
 - 居宅介護・重度訪問介護事業の実施 10,545千円
 - 地域生活支援事業（移動支援事業）の実施 780千円
 - 私的契約型ホームヘルプサービス事業の実施 67千円
- ④ 障がい者・高齢者等の生活支援
- 福祉サービス利用援助事業（県社協受託事業）の実施 8,036千円
 - 生活福祉資金の貸付事業（県社協受託事業）の実施 9,900千円
 - 地域活動支援センター事業（市受託事業）の実施 15,659千円
 - 車いす貸出事業の実施 892千円
 - 福祉機器リサイクル事業の実施 465千円
 - 明石市保健医療福祉システムの活用
 - 障がい者団体との定期的な懇談会の開催 **新規**
- ⑤ 市立総合福祉センターの管理運営
- 市立総合福祉センターの管理運営（市受託事業） **拡充** 84,386千円



5 市社協の体制を強化・充実する

- ① 多様な情報発信手段の拡充
- 広報紙「あかしの社会福祉」の充実 **拡充**
 - 市社協事業のPR **拡充**
- ② ノウハウの継続的蓄積に向けたプロパー（専従）職員を中心とした体制づくり
- 職員の適正配置 **拡充**
- ③ 職員研修の充実
- 職員の研修体制づくり **拡充**
- ④ 自主財源の確保
- 自主財源の確保 **拡充**



3. 社協プランの進行管理

社協プランの確実な推進を図るため、市社協の理事会、評議員会、企画財政総務委員会及び地区社協会長会で、PDCAサイクル（計画、実施、検証、見直し）による進行管理を行います。

事業の進捗状況については、地区社協フォーラムや市社協の広報紙、ホームページで公表するとともに、広く市民から意見を求めます。

市の第2次地域福祉計画の進行管理と連携を図りながら、これらの場でも出された意見や提言を次年度以降の取り組みに反映させます。

4. 特別事業

東日本大震災・被災地への支援

1. 市社協職員の派遣
2. 災害ボランティアの派遣調整
3. 義援金募集活動
4. 市社協からのボランティア活動支援のための支援金

